

授業科目	* 障害者福祉				単位	2		
履 修	必修	関連資格	社会福祉士 精神保健福祉士		ナンバリング	WE21217J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1			
担当教員	通山 久仁子							
授業概要	<p>障害者福祉は、高齢者、児童、貧困などとならぶ、社会福祉の中核的な領域のひとつです。わが国の障害者の総数は900万人を超えており、この数は人口の高齢化などともなっており、さらに増加傾向にあります。また近年では、「8050問題」、ごみ屋敷やひきこもり、再犯者、虐待等といった問題のベースに、障害が一定の割合でかかわっていることも指摘されています。このように障害にかかわる課題は、私たちにとって極めて身近な課題であり、障害や障害者福祉に関する知識は、ソーシャルワーカーが身につけておくべき基礎的な知識として位置づけられます。</p> <p>本講義では、障害概念、障害者福祉の理念や歴史について説明し、障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題について解説します。さらに障害者やその家族の課題に対応する、法制度や関係機関、専門職について説明し、ソーシャルワーカーの役割について学んでいきます。本講義を通して、障害や障害者福祉に関する基本的な知識を身につけるとともに、みなさんの中にある、障害観についても見つめなおしていただきたいと考えています。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 障害概念と特性について理解できる。 2 障害者福祉の理念と歴史について理解できる。 3 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題について理解できる。 4 障害者に対する法制度について理解できる。 5 障害者と家族等の支援における関係機関と専門職について理解し、ソーシャルワーカーの役割について理解できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	20						20	
知識・理解 (DP1-2)	50						50	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10						10	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)						20	20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1 障害概念と特性について理解し、説明できる。 2 障害者福祉の理念と歴史について理解し、説明できる。 3 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題について理解し、説明できる。 4 障害者に対する法制度について理解し、説明できる。 				<ol style="list-style-type: none"> 1 障害概念と特性について理解できる。 2 障害者福祉の理念と歴史について理解できる。 3 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題について理解できる。 4 障害者に対する法制度について理解できる。 				

5 障害者と家族等の支援における関係機関と専門職、ソーシャルワーカーの役割について理解し、説明できる。		5 障害者と家族等の支援における関係機関と専門職について理解し、ソーシャルワーカーの役割について理解できる。		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション 講義のねらいおよび講義の進め方、受講のルールについて説明する。障害者福祉におけるソーシャルワーカーの役割について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	30
2	障害者福祉の理念 1 障害観の変遷と、社会の障害観の障害者の生活への影響について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
3	障害者福祉の理念 2 障害者福祉の代表的な基本理念と、その理念が生まれてきた背景について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
4	障害概念と特性 1 国際生活機能分類(ICF)と障害の社会モデル、障害者の定義とその必要性について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
5	障害概念と特性 2 各障害種別(身体障害、知的障害)の特性とその支援内容について理解する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
6	障害概念と特性 3 各障害種別(精神障害、発達障害、難病等)の特性とその支援内容、障害者手帳制度について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
7	障害者福祉の歴史 1 障害者処遇の変遷、障害者福祉制度の発展過程について解説する。	講義	当該テーマについての復習	60
8	障害者福祉の歴史 2 障害者福祉制度と当事者運動、障害者権利条約と障害者基本法について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
9	障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題 1 障害者の生活実態、障害者と家族のニーズについて解説する。	講義	当該テーマについての復習	60
10	障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境と課題 2 障害者を取り巻く社会環境と課題について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
11	障害者に対する法制度 1 障害者に対する法制度の全体像、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法、発達障害者福祉法について解説する。	講義	当該テーマについての復習	60
12	障害者に対する法制度 2 障害者総合支援法について解説する。	講義	当該テーマについての復習	60
13	障害者に対する法制度 3 児童福祉法、障害者雇用促進法について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
14	障害者に対する法制度 4 障害者虐待防止法、障害者差別解消法、バリアフリー法について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60

15	障害者と家族等の支援における関係機関と専門職の役割 障害者と家族等の支援における関係機関の役割と、関連する専門職の役割について解説する。	講義 グループワーク	当該テーマについての復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	1年次に学んだ「心理学概論」、2年次に学ぶ「医学総論」の内容が障害の理解には必要となります。また障害者福祉に関する法制度については、「子ども家庭福祉論」や「社会保障論」とあわせて確認していきましょう。			
テキスト	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編(2022)『最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座 8 障害者福祉』中央法規 ミネルヴァ書房編集部編(2023)『社会福祉小六法 2023[令和5年版]』ミネルヴァ書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	講義の中で適宜紹介します。 教材として、必要に応じて視聴覚教材を用います。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	障害者や障害者福祉に関する報道、障害者に関する書籍や映画などに触れ、障害者の実像や当事者の思いを理解するようにしてください。また障害のある人と接したことがないという方は、ボランティア活動などを通して、当事者や家族と接する機会を持ってみてください。そして自身の障害観を見つめなおしてみてください。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	障害者福祉に関する基礎的な知識を習得していることに加え、その他として各回の感想の提出状況、内容などで評価します。感想に記入された質問や感想の内容については、講義内で解説し、フィードバックを行います。			

